

早川書房 2017年上半期の好評既刊・近刊

◎4月

『渴きと偽り』 ジェイン・ハーパー／青木創訳／ハヤカワ・ミステリ

灼熱の早魃にあえぐ町で起きた惨殺事件。犯人は旧友なのか？ オーストラリア発、灼熱のフーダニット。

『眠る狼』 グレン・エリック・ハミルトン／山中朝晶訳／NV 文庫

凶弾に倒れた大泥棒の祖父。真相を求めて、陸軍レンジャーが立ち上がる。新人賞3冠制覇の傑作！

◎5月

『寝た犬を起こすな』 イアン・ランキン／延原泰子訳／ハヤカワ・ミステリ

衝突事故の真相を追うリーバスに、『監視対象』のマルコム・フォックス警部補が迫る！ 人気キャラクターついに激突！

『ささやかな頼み』 ダーシー・ベル／東野さやか訳／ミステリ文庫

育児ブロガーの女性は消えた友人の行方を探すが……。嘘と悪意に満ちたドメスティック・ノワール。

◎6月以降

『われらの独立を記念し』 スミス・ヘンダーソン／鈴木恵訳／ハヤカワ・ミステリ

自分も家庭問題を抱えているソーシャル・ワーカーが会ったのは……80年代米社会を描くオブビートな大作。

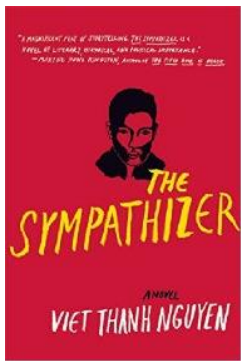
『呼び出された男』 ヨン＝ヘンリ・ホルムベリ編／ヘレンハルメ美穂・他訳／ハヤカワ・ミステリ

スティーン・ラーソン、ヘニング・マンケル、ヨハン・テオリン、シューヴァル&ヴァールー……北歐ミステリ作家珠玉の短篇を集成！

早川書房 2017年下半期の隠し玉 決め球

※著者表記・タイトル・紹介文等は全て仮です。刊行時期を含め今後変更の可能性があります。ご了承ください。

『THE SYMPATHIZER(仮)』 ヴィエト・タン・ウイン／上岡伸雄訳 8月刊

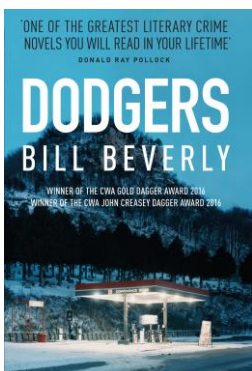


ピューリッツァー賞&アメリカ探偵作家クラブ最優秀新人賞受賞作

俺たちのなかに内通者が入り込んでいるんだ。スパイだよ。

南ヴェトナムに潜入した作業者は語る。時代に翻弄された三人の義兄弟、その壮絶な物語を……。グレアム・グリーンとル・カレに匹敵すると絶賛を浴び、米文学界を震撼させたスパイ・スリラー。単行本版&文庫版同時刊行！

『DODGERS(仮)』 ビル・ビバリー／熊谷千寿訳 9月刊



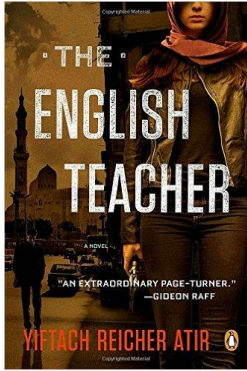
英国推理作家協会賞最優秀長篇賞ゴールドダガー

&同最優秀新人賞ジョン・クリーシー・ダガー受賞作

少年たちは旅に出る。これから人を殺しに行くのだ。

組織に反抗する判事を殺してこい——トップの命令に従って、少年たちはロサンゼルスを発つ。標的の住む数千キロ先の中西部まで、彼らの旅が始まった。ドン・ウインズロウが脱帽した、驚異の新人によるクライムノベル！

『The English Teacher(仮)』 エフタ・ライチャー・アティル／山中朝晶訳 本年秋刊



イスラエル国防軍の元准将が描くスパイ小説！

行方不明になったエージェントの行方は？

秘密諜報機関モサドを退職した男のもとに、元部下から謎めいた電話が掛かってくる。かつて英語教師として中東某国に潜入していた彼女に一体何が？ 実際に数々の秘密作戦に関わったイスラエル軍将校による迫真のスリラー。

○人気シリーズ刊行準備中！

『ミレニアム 5(仮)』ダヴィド・ラーゲル克蘭ツ／ヘレンハルメ美穂 訳 〈ミレニアム〉シリーズ最新作！

『GUNMETAL GRAY(仮)』マーク・グリーンニー／伏見威蕃訳 〈グレイマン〉シリーズ最新作！

『大カマ殺人と収穫の秋』クルプフル&コブル／岡本朋子訳 中年警部クルフティンガー、連続殺人に挑む！

『FALL OUT(仮)』サラ・パレツキー／山本やよい訳 ヴィクを襲うシリーズ最大スケールの危機！

『死の天使ギルティネ』サンドローネ・ダツィエーリ／清水由貴子訳 『パードレはそこにいる』に続く第2弾！

『REAL TIGERS(仮)』ミック・ヘロン／田村義進訳 “泥沼の家”の落第スパイシリーズ第3弾！

この他にも〈特捜部 Q〉や〈グレンス警部〉、そしてスパイ小説の巨匠による“あのシリーズ”の最新作など、話題作目白押し！ お楽しみに！

<http://www.hayakawa-online.co.jp/>